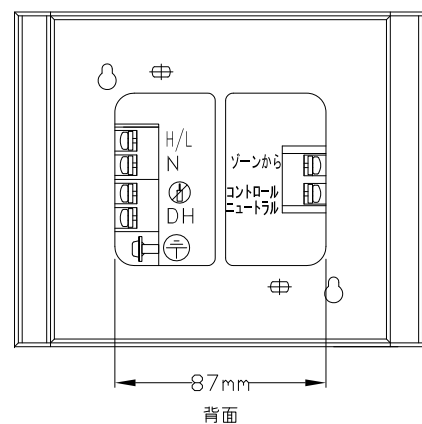
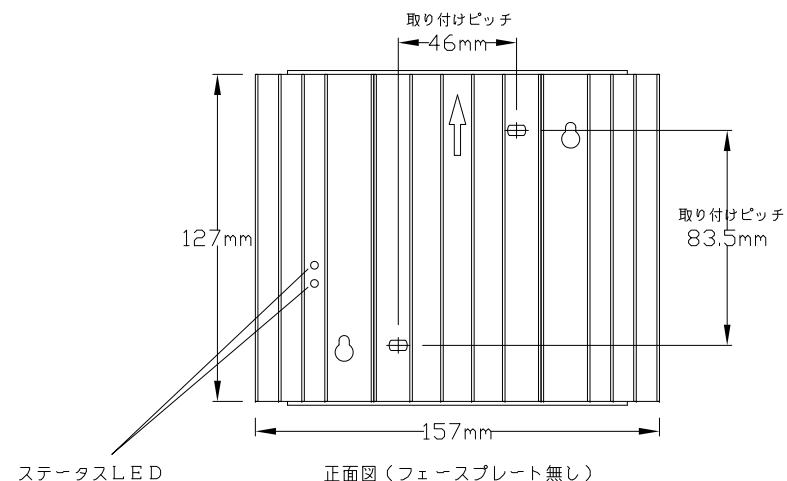
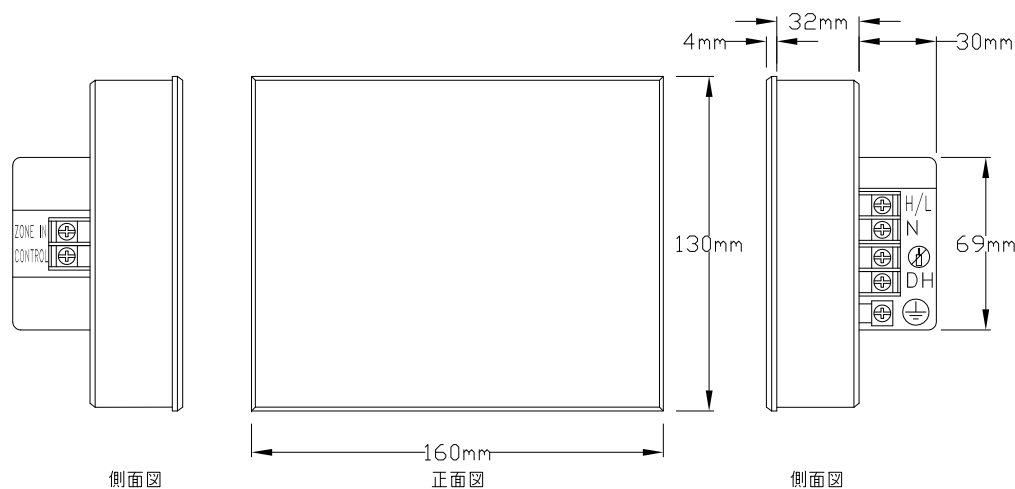




機能概要

グラフィックアイQSパワーモジュールは、白熱灯・電子トランス付負荷・電磁トランス付負荷・ネオン・冷陰極管・位相制御調光対応型LED照明器具の調光が可能です。一つのゾーンに異なる負荷タイプ（白熱灯と電子トランス付器具等）の混在はできません。また、非調光（オンオフ）設定での使用はできません。

PHPM-PA-JA-WH：逆位相調光用

PHPM-PA-JA-100-FP-WH-CPN8185：正位相調光用

注意

トランス付負荷及び位相制御調光対応型LED照明器具を接続する場合、本器とのマッチングテストが必須となります。
マッチングしない器具を使用すると、不点・ちらつき・器具故障の原因となります。

接続可能機器

グラフィックアイQSコントロールユニット
グラフィックアイ3000シリーズコントロールユニット
ホームワークスウォールボックスパワーモジュール
各種ウォールボックス調光器

定格・仕様

種類	グラフィックアイQS パワーモジュール
回路数	1
定格電源	AC100V 50/60Hz
適合負荷タイプ	白熱灯／電子トランス付ローボルト／電磁トランス付 ローボルト／ネオン／冷陰極管 位相制御調光対応型LED照明器具＜マッチングテスト必須＞
待機電力	1W（動作時：最大3W）
最大負荷容量	1600W/VA （LEDは最大400Wを目安）
最低負荷容量	10W/VA
その他	メインコントローラに対する消費電力：25W メインコントローラ1ゾーンあたり、最大2個まで接続可能
使用電線	φ1.6またはφ2.0Cu（銅）単線×2 または3.5mm以下のより線×2
使用周囲温度範囲	0℃～40℃（一般室内取付専用）
使用周囲湿度範囲	相対湿度 90%以下（無結露）
適合スイッチボックス	2ヶ口用 深型（54mm以上を推奨）
フェースプレート	白色プラスチック
本体背面	白色、または黒色プラスチック。製造時期により色が異なります。
製品重量	約600g



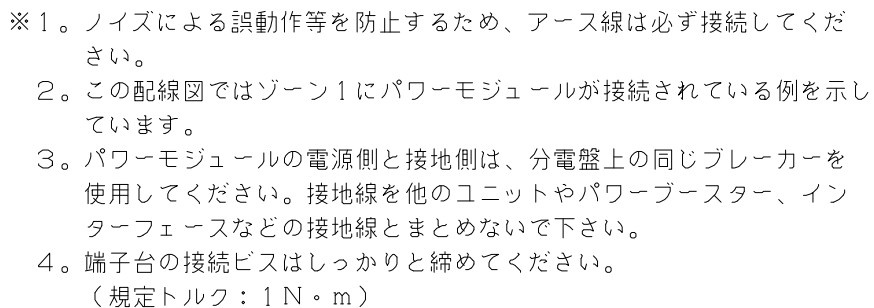
PHPM-PA-JA-WH
PHPM-PA-JA-100-FP-WH-CPN8185

REVISION	3.0
RELEASED	2020/08/20
PAGE	1/5

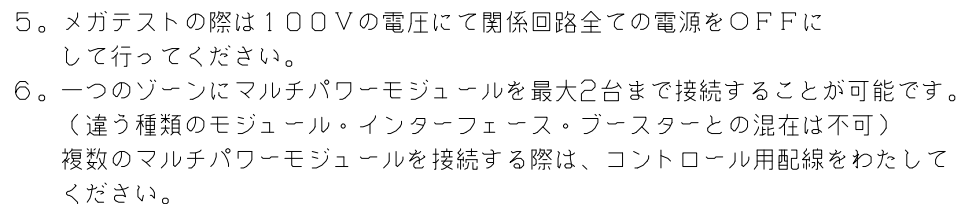
承認	谷崎	検図	石黒	作成	足立
----	----	----	----	----	----

GRAPHIC EYE グラフィックアイQS シリーズ
マルチパワーモジュール 仕様書

コントロールユニットとパワーモジュールの電源を一つのブレーカーから取る場合

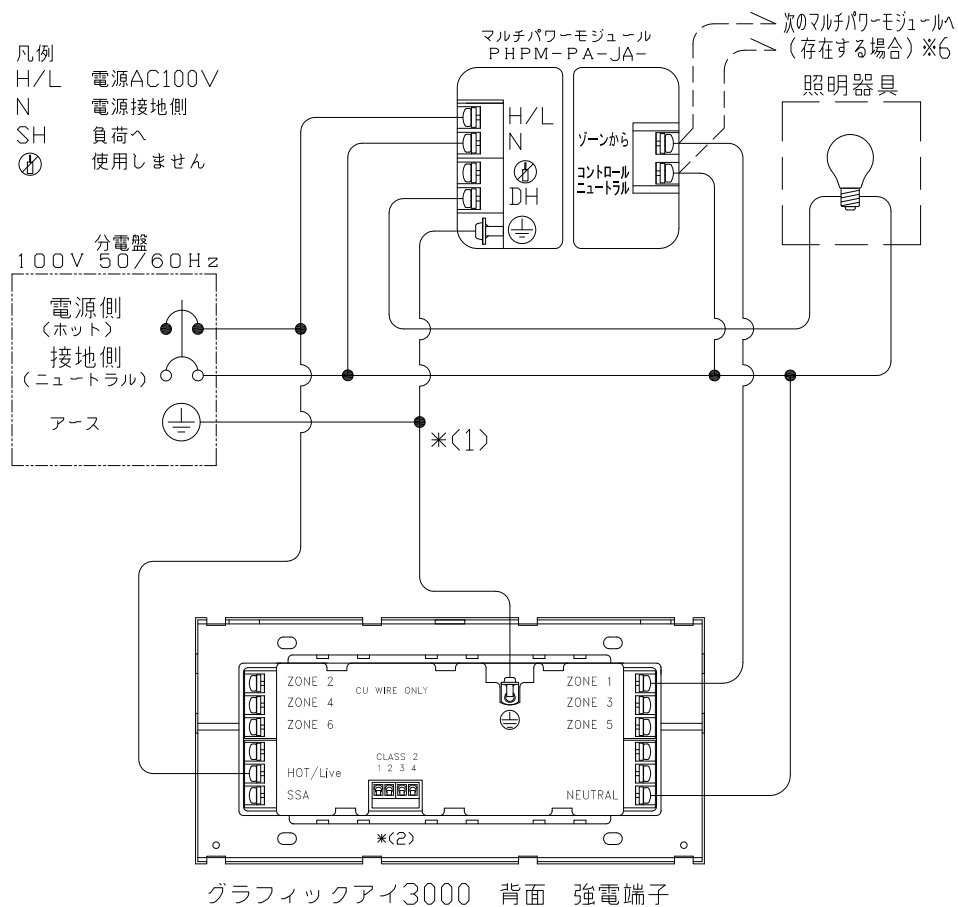


コントロールユニットとパワーモジュールの電源を別のブレーカーから取る場合



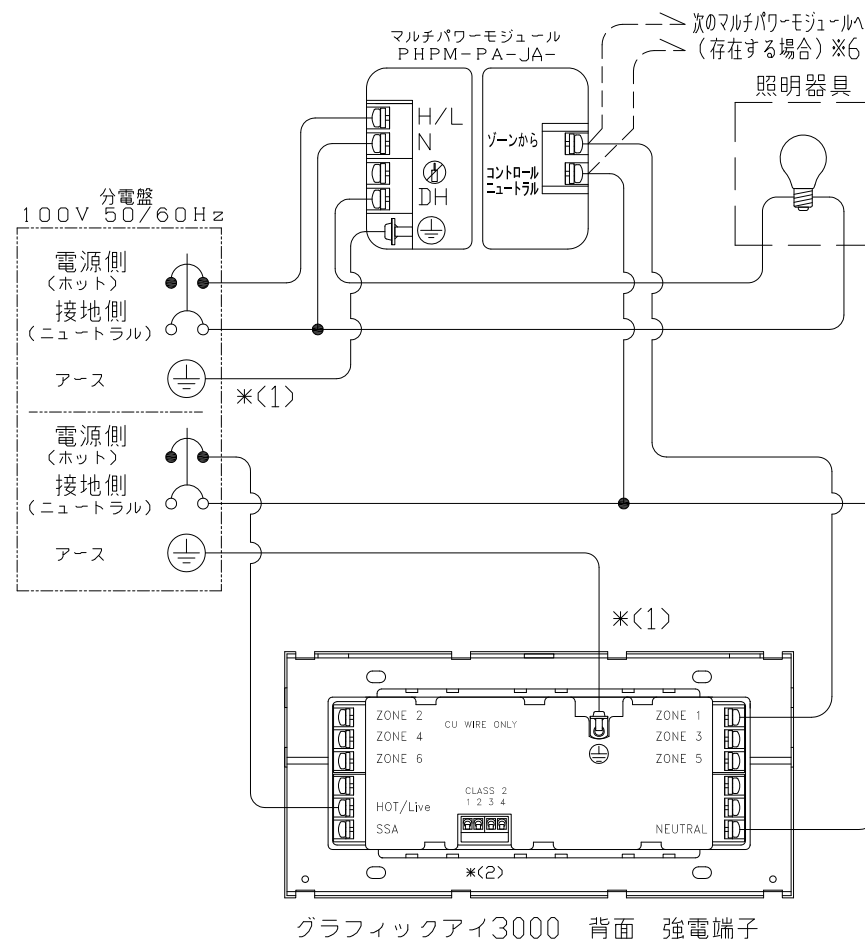
一系統給電

コントロールユニットとパワーモジュールの電源を一つのブレーカーから取る場合



複数系統給電

コントロールユニットとパワーモジュールの電源を別のブレーカーから取る場合



- ※1。ノイズによる誤動作等を防止するため、アース線は必ず接続してください。
- 2。この配線図ではゾーン1にパワーモジュールが接続されている例を示しています。
- 3。パワーモジュールの電源側と接地側は、分電盤上の同じブレーカーを使用してください。接地線を他のユニットやパワーブースター、インターフェースなどの接地線とまとめないで下さい。
- 4。端子台の接続ビスはしっかりと締めてください。
(規定トルク：1 N・m)

- 5。メガテストの際は100Vの電圧にて関係回路全ての電源をOFFにして行ってください。
- 6。一つのゾーンにマルチパワーモジュールを最大2台まで接続することが可能です。
(違う種類のモジュール・インターフェース・ブースターとの混在は不可)
複数のマルチパワーモジュールを接続する際は、コントロール用配線をわたしてください。



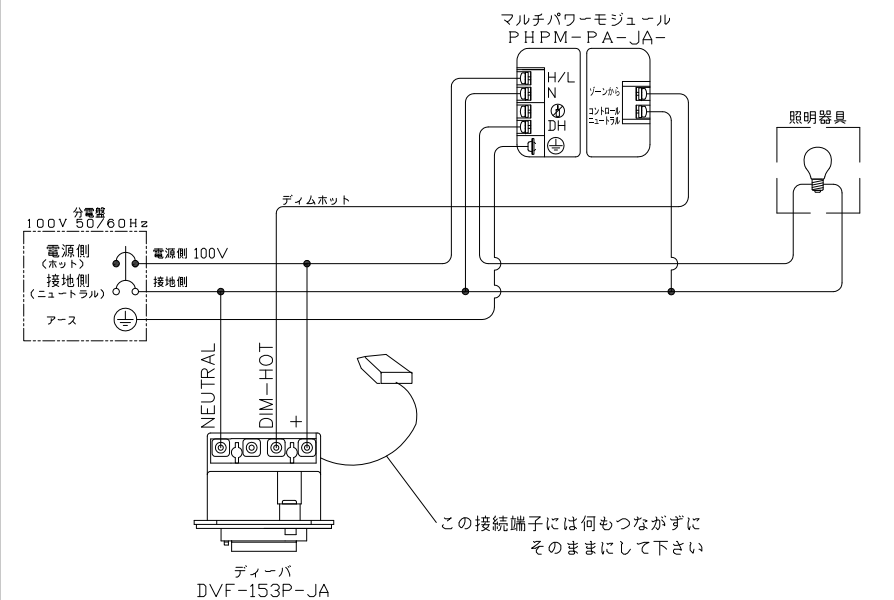
承認	谷崎	検図	石黒	作成	足立
----	----	----	----	----	----

PHPM-PA-JA-WH
PHPM-PA-JA-100-FP-WH-CPN8185

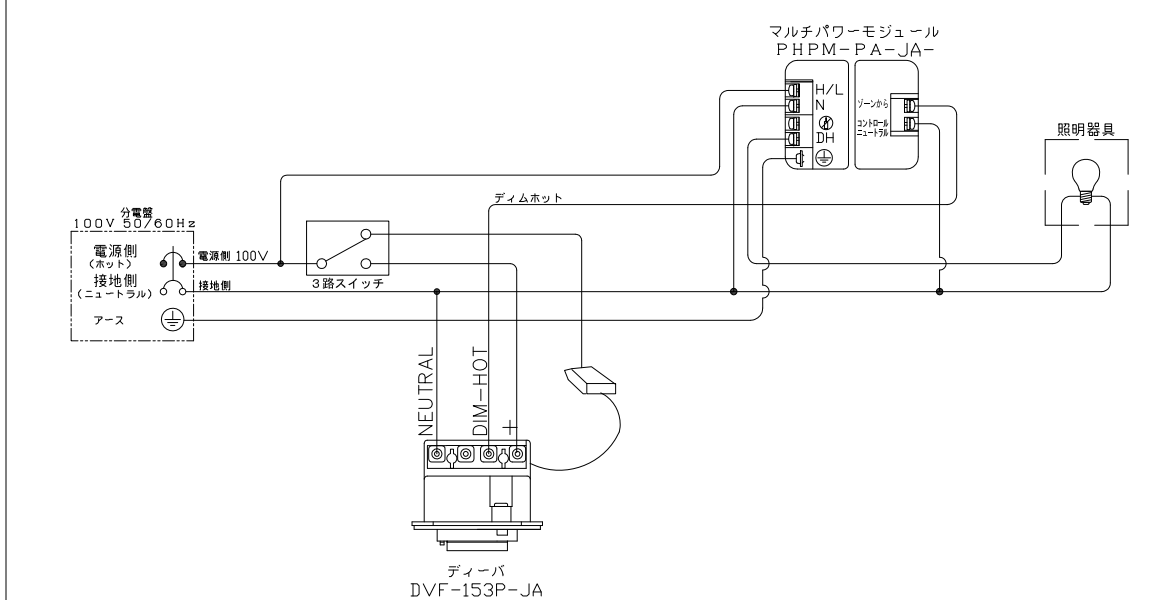
REVISION	3.0
RELEASED	2020/08/20
PAGE	4/5

GRAPHIC EYE グラフィックアイQS シリーズ
マルチパワーモジュール グラフィックアイ3000シリーズとの結線図

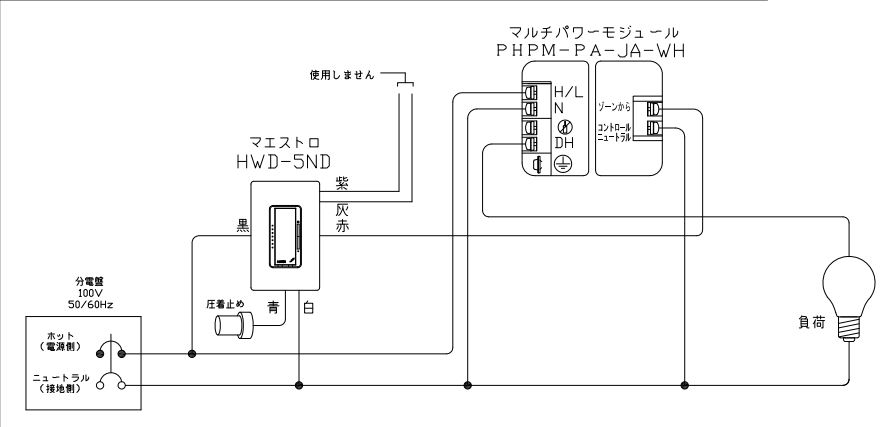
DVF-153P(蛍光灯ディマー) + PHPM-PAの配線



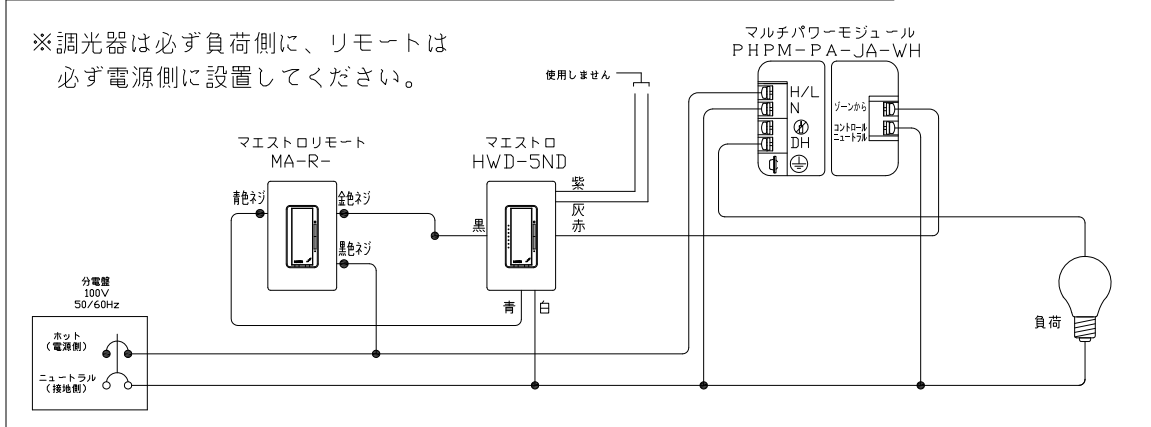
DVF-153P(蛍光灯ディマー) + PHPM-PAの配線(3路配線)



HWD-5ND(ホームワークスマエストロ) + PHPM-PAの配線



HWD-5ND(ホームワークスマエストロ) + PHPM-PAの配線(3路配線)



- ※ 1. ノイズによる誤動作等を防止するため、アース線は必ず接続してください。
2. パワーモジュールの電源側と接地側は、分電盤上の同じブレーカーを使用してください。接地線を他のユニットやパワーブースター、インターフェースなどの接地線とまとめないで下さい。

3. 端子台の接続ビスはしっかりと締めてください。
(規定トルク：1 N・m)
4. メガテストの際は100Vの電圧にて関係回路全ての電源をOFFにして行ってください。



PHPM-PA-JA-WH
PHPM-PA-JA-100-FP-WH-CPN8185

REVISION	3.0
RELEASED	2020/08/20
PAGE	5/5

承認	谷崎	検図	石黒	作成	足立
----	----	----	----	----	----

GRAPHIC EYE グラフィックアイQS シリーズ
マルチパワーモジュール ウォールボックス調光器との結線図